

令和5年9月5日・7日

令和5年度 県庁しごとガイダンス



もり さと うみ
森・里・湖 に育まれる げんぎょう のりきょう
はぐく お
漁業と農業が織りなす
琵琶湖 システム
びわこ

滋賀県 農政水産部 農政課

企画・世界農業遺産係

I 世界農業遺産「琵琶湖システム」

- 世界農業遺産 とは
- 琵琶湖システム とは

II 「琵琶湖システム」の今後

- 次世代への継承
- 世界農業遺産の活用

I 世界農業遺産「琵琶湖システム」

- 世界農業遺産 とは
- 琵琶湖システム とは

II 「琵琶湖システム」の今後

- 次世代への継承
- 世界農業遺産の活用

世界農業遺産の概要

世界農業遺産（GIAHS）

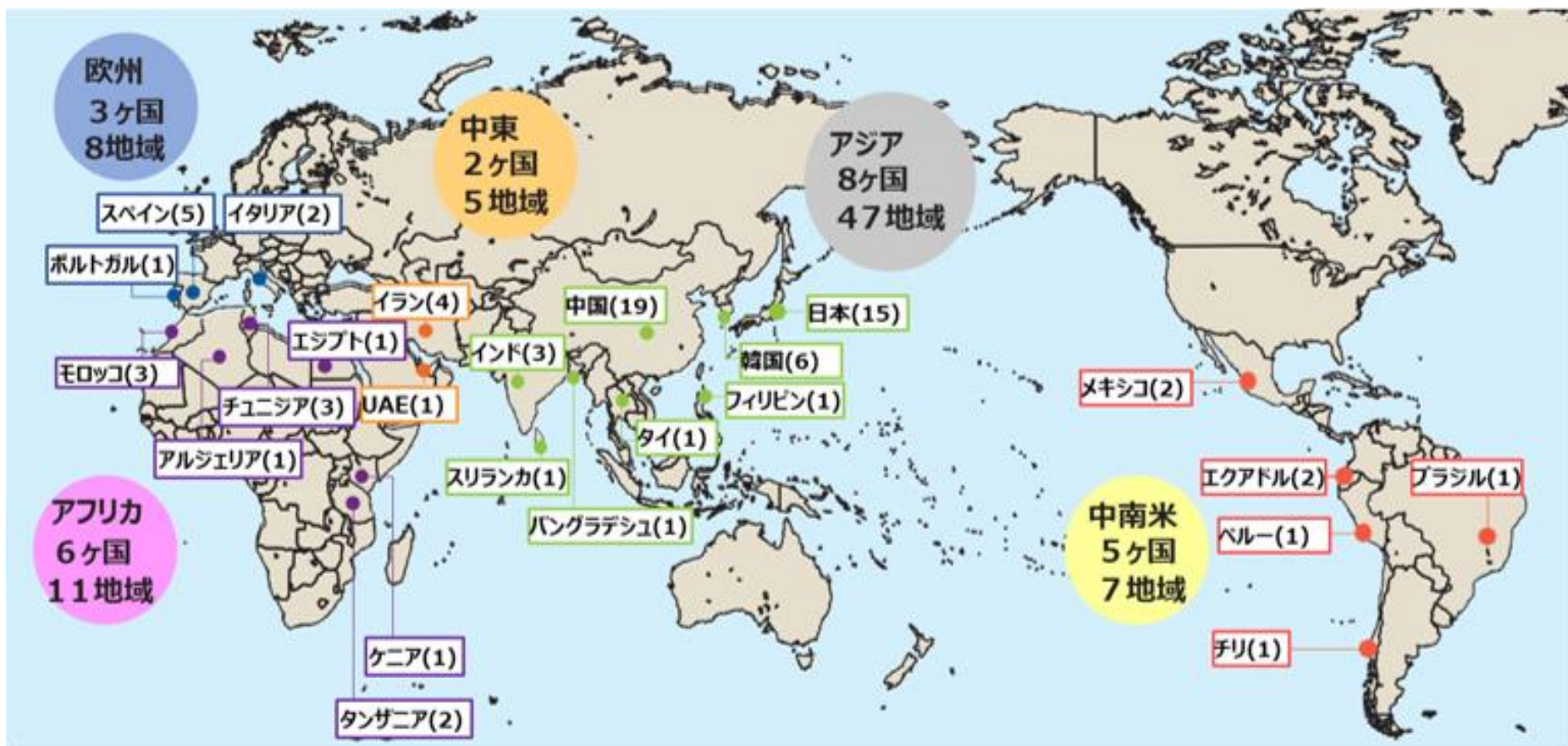
（Globally Important Agricultural Heritage Systems）

- 社会や環境に適応しながら何世代にもわたり継承されてきた独自性のある伝統的な農林水産業と、
- それに密接に関わって育まれた文化、ランドスケープ及びシースケープ(景観)、農業生物多様性などが相互に関連して一体となった、世界的に重要な伝統的農林水産業を営む地域（農林水産業システム）
- 国際連合食糧農業機関(FAO)により認定される

農林水産省HPより

世界農業遺産認定地域

世界で24か国78地域が認定。そのうち、日本では15地域が認定。(2023年7月10日時点)



農林水産省HPより

世界農業遺産認定地域(国内)

世界で24か国78地域が認定。そのうち、日本では15地域が認定。(2023年7月10日時点)



I 世界農業遺産「琵琶湖システム」

- 世界農業遺産 とは
- 琵琶湖システム とは

II 「琵琶湖システム」の今後

- 次世代への継承
- 世界農業遺産の活用

琵琶湖システムの概要



もり 木 里 湖 にはぐく ぎょぎょう づと ぎょう がお 織りなす

琵琶湖 システム

- 水田営農に支えられながら発展してきた琵琶湖の伝統的な内水面漁業を
中心とするシステム
- 「魚をはじめとする生態系」と「農業を基盤とする文化」の相互作用により、
1,000年以上にわたって受け継がれてきた循環型のシステム

琵琶湖システムの特徴



伝統的な琵琶湖漁業

漁業



環境に配慮した農業

農業



林業

水源林の保全



食文化

伝統的な食文化とお祭り



琵琶湖システムの特徴

- 男性と女性が協力して行う「エリ漁」等の**伝統的な琵琶湖漁業**
- 水質や生態系に**配慮した農業**
- 古代から続く、**湖魚が水田に遡上**し、産卵・繁殖
- 水源を涵養し、河川で産卵する湖魚の繁殖環境を守る**水源林保全**
- **伝統食(ナレズシ等)の漬け込み**と神様へのお供え
- 水田や琵琶湖における**生き物の多様性と人の賑わい**

世界農業遺産認定までの道のり

●平成30年(2018年)3月29日

琵琶湖と共生する滋賀の農林水産業推進協議会 設立



●平成31年(2019年)2月15日

「世界農業遺産に向けた認定申請の承認」および「日本農業遺産の認定」発表

世界農業遺産認定までの道のり

●令和元年(2019年)10月8日

「世界農業遺産」認定申請書をFAOに提出

●令和4年(2022年)6月16日

FAOによる「世界農業遺産」認定に係る現地調査が実施

●令和4年(2022年)7月18日

「琵琶湖システム」が世界農業遺産に認定

●令和5年(2023年)5月22日

世界農業遺産認定証授与式に出席



FAOによる現地調査



認定証授与式 (FAO本部 [イタリア・ローマ])



認定証

琵琶湖システムの重要な構成要素

伝統的な琵琶湖漁業

漁業



必要なサイズ・量だけを漁獲できる
「エリ漁」等の伝統的な琵琶湖漁業

環境に配慮した農業

農業



水質や生態系に配慮した「環境こだわり農業」や、琵琶湖から田んぼに遡上して産卵する湖魚を支える「魚のゆりかご水田」

林業

水源林の保全



洪水や濁水を防ぎ、河川で産卵する湖魚の繁殖環境を守る水源林保全

食文化 伝統的な食文化とお祭り



贈り物や祭礼のお供えにも使われ、地域の絆の醸成に寄与してきた「ナレズシ」などの伝統食

伝統的な琵琶湖漁業

漁業

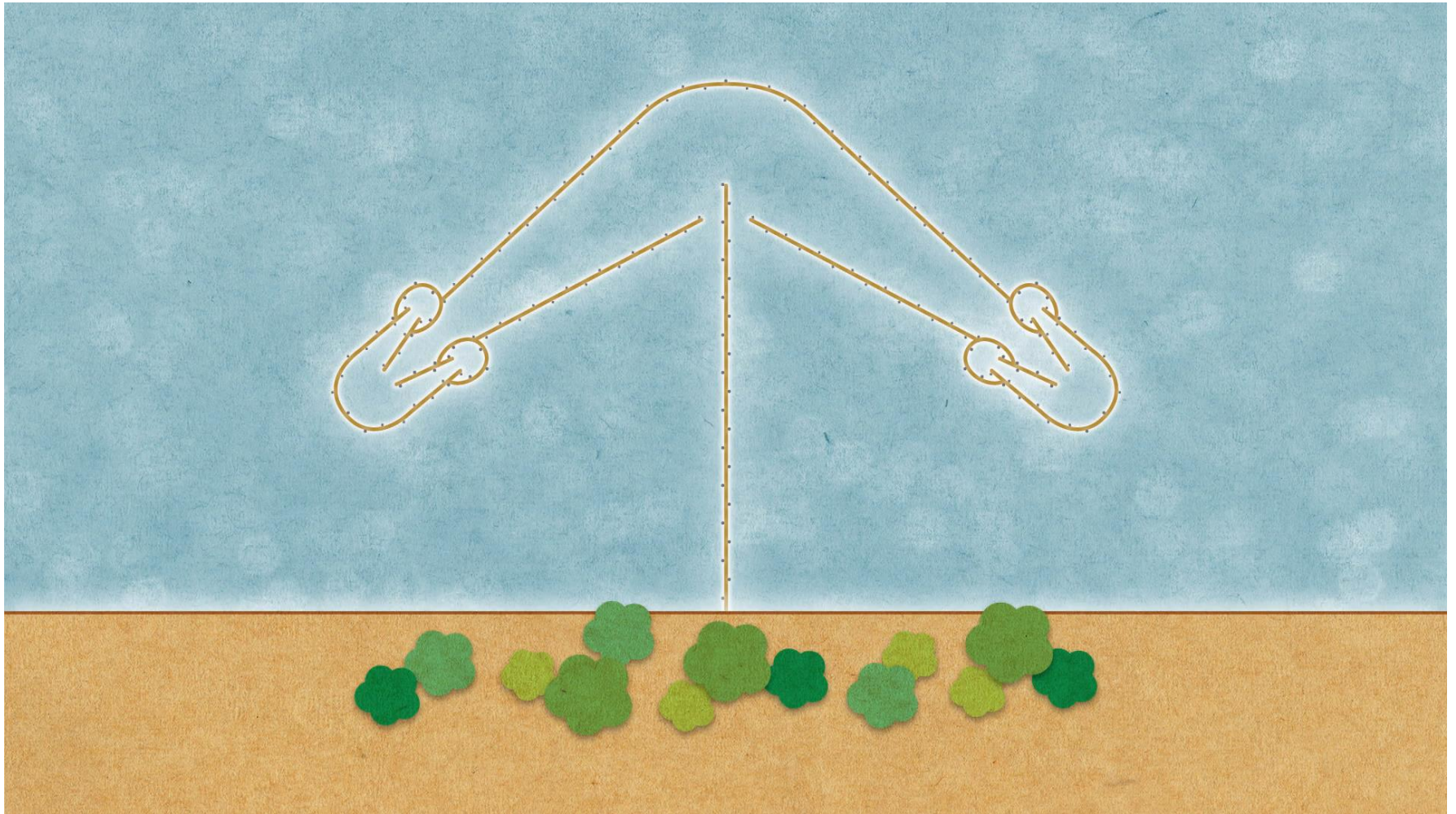
特徴的な矢印の形をした定置網「エリ」



← 網目の大きさを調整

漁獲する魚の種類に応じて調整するほか、稚魚を逃がすなど、資源保全に寄与。

人々は、湖魚を農作業の傍らで捕獲する様々な待ち受け型の漁法を発達させ、食料自給の安定性を高める半農半漁のライフスタイルを築いた。



エリ漁は必要なサイズ・量を選択的に漁獲できる**持続可能な漁法**。

○古墳時代のエリの遺構(3～6世紀)



赤野井湾遺跡・守山市

○平安中期の和歌(10世紀)

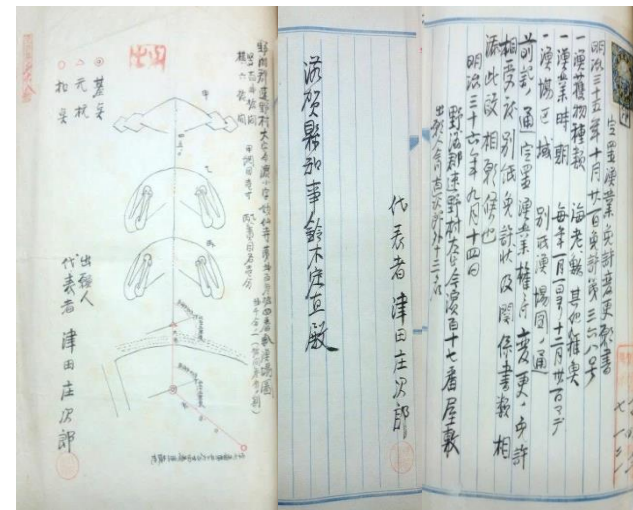
「ささき津に 簀がきさほせり 春ごとに
廻りさす民の しわざならしも」

曾根好忠「曾丹集」

○禁漁区設定・エリの設置制限(13世紀)

○漁業者組織による漁業権の管理(16世紀)

○エリの免許に関する申請書(1903年)



エリの網目の大きさなどについても記載があり、稚魚を守る意識の高さがわかる。

近年、国際的に重要視されている「資源保全」の考え方が、江戸時代以前から存在し、現代に受け継がれている点は特筆すべき点。



琵琶湖システムの重要な構成要素

伝統的な琵琶湖漁業

漁業



必要なサイズ・量だけを漁獲できる
「エリ漁」等の伝統的な琵琶湖漁業

環境に配慮した農業

農業



水質や生態系に配慮した「環境こだわり農業」や、琵琶湖から田んぼに遡上して産卵する湖魚を支える「魚のゆりかご水田」

林業

水源林の保全



洪水や濁水を防ぎ、河川で産卵する湖魚の繁殖環境を守る水源林保全

食文化 伝統的な食文化とお祭り



贈り物や祭礼のお供えにも使われ、地域の絆の醸成に寄与してきた「ナレズシ」などの伝統食

1977年5月

琵琶湖で**淡水赤潮**が発生

肥料や合成洗剤に含まれている

「りん」が原因の一つ

藻類ウログレナ(プランクトン)



歴史的な市民運動「石けん運動」の展開

→ 1979年には琵琶湖の富栄養化防止条例が制定



赤潮発生

琵琶湖の
富栄養化

石けん運動、農業濁水対策、
下水道の整備、工場排水対策 等

琵琶湖の
水質改善

農地においても、**肥料の減量**や**農業排水対策**などを進めることとなった。

環境に配慮した農業 「環境こだわり農業」

農業



環境こだわり農産物の圃場



農業濁水を抑制する浅水代かき



農業濁水の流出を止める止水板



地域住民による水路の水の透視度調査

農薬・化学肥料の半減
農業濁水の流出防止

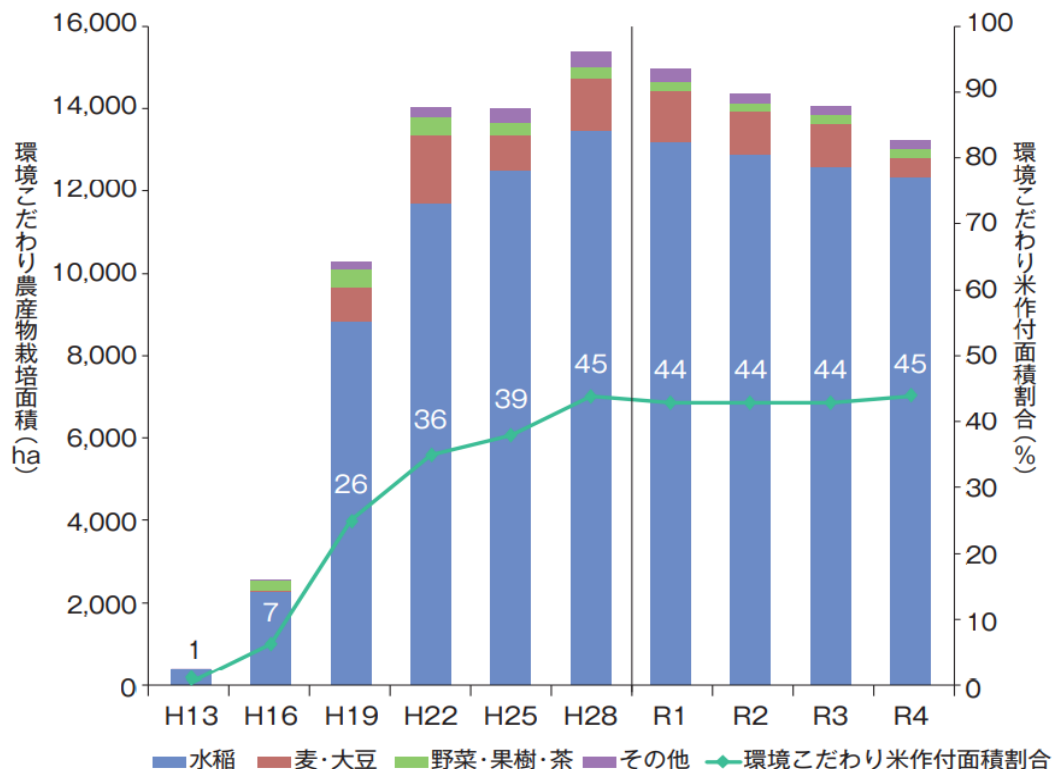


湖魚が住みよい環境づくり
農産物(米など)の品質向上



付加価値の向上に向けた
「環境こだわり農産物」の
認証マーク

■環境こだわり農産物の栽培面積と環境こだわり米作付面積割合の推移（生産計画認定面積）

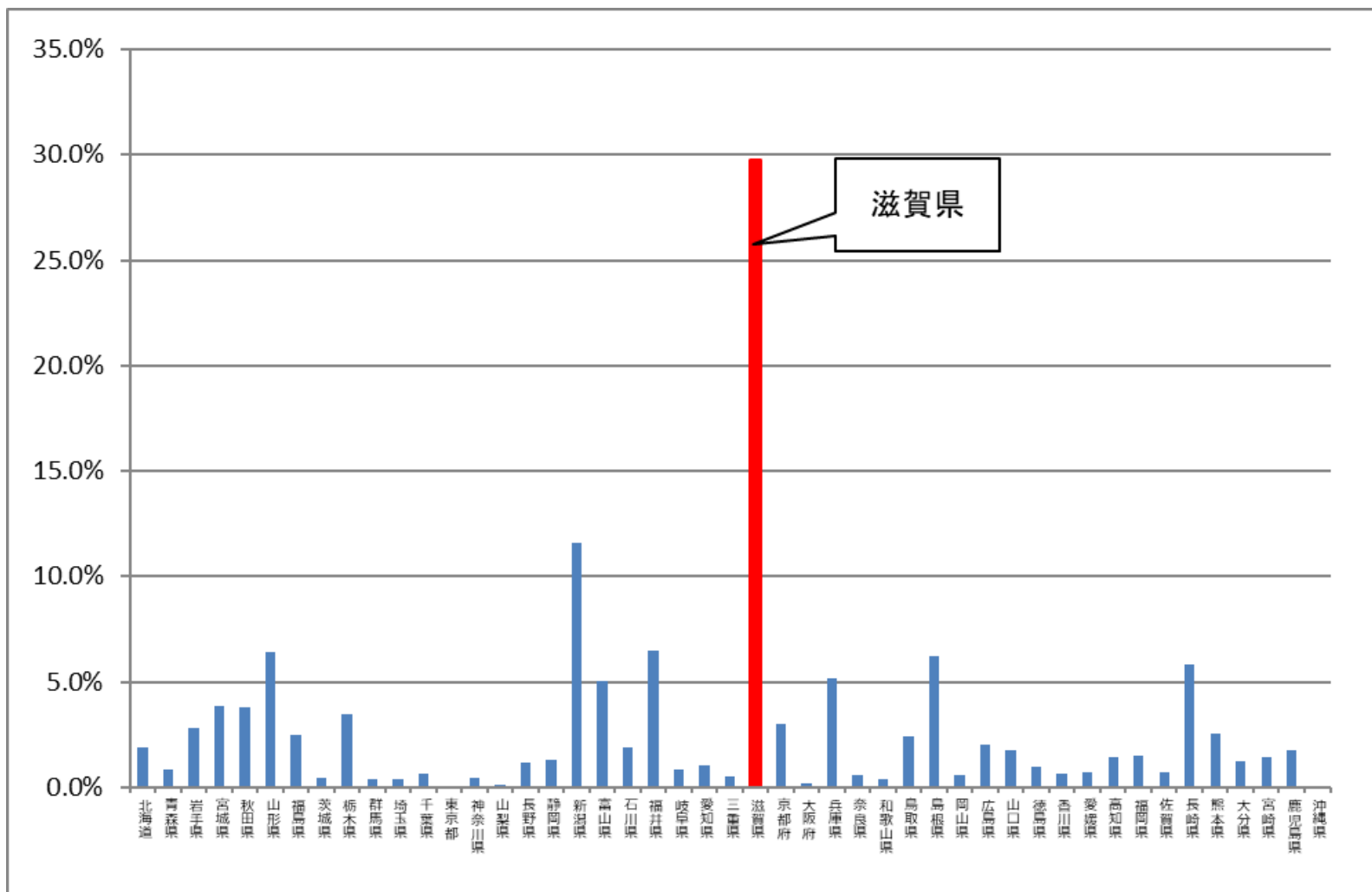


本県の環境こだわり農産物の栽培面積は14,000haを超え、
主力品目である米では作付面積の45%を占めている。

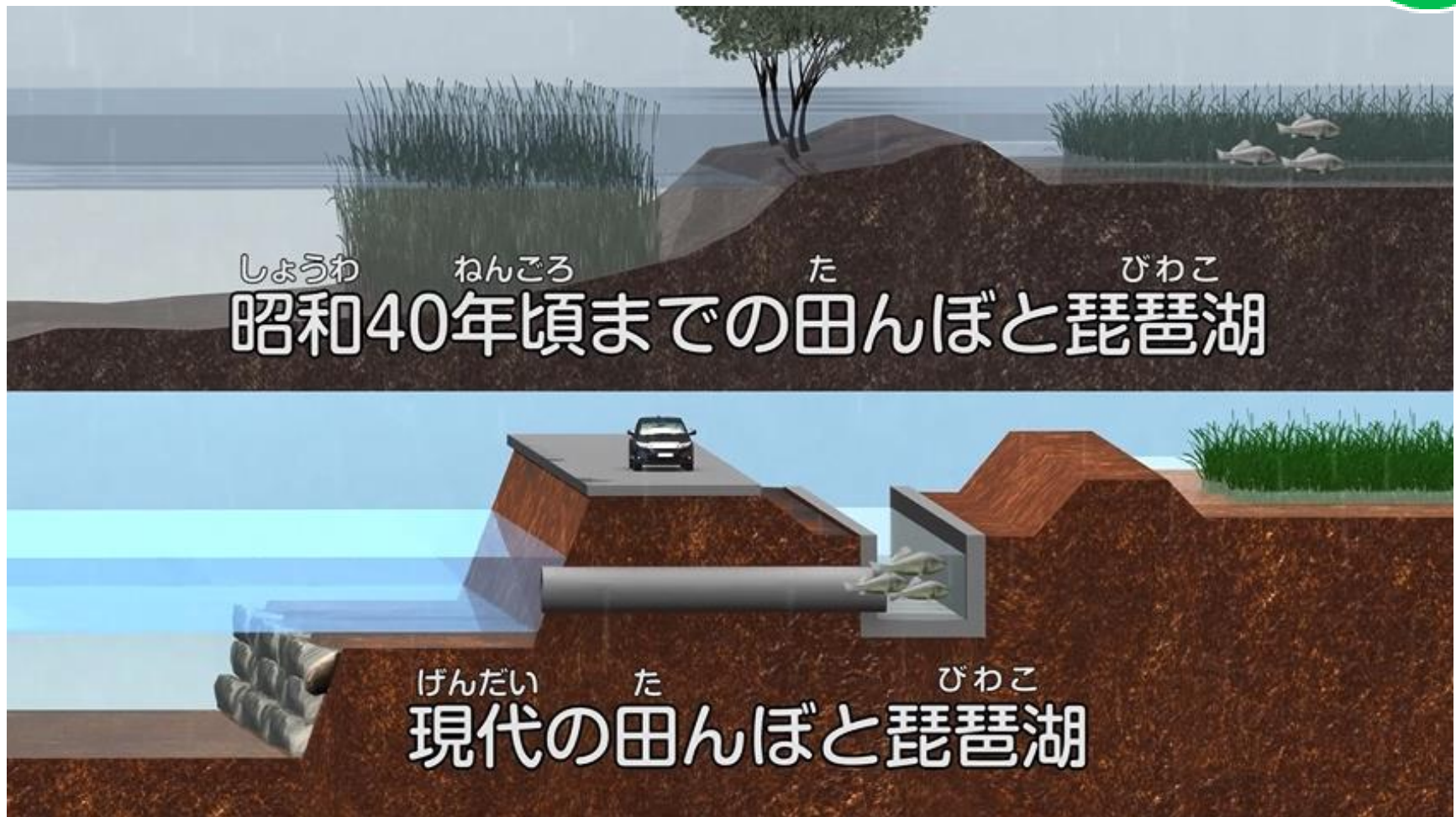
環境に配慮した農業 「環境こだわり農業」

農業

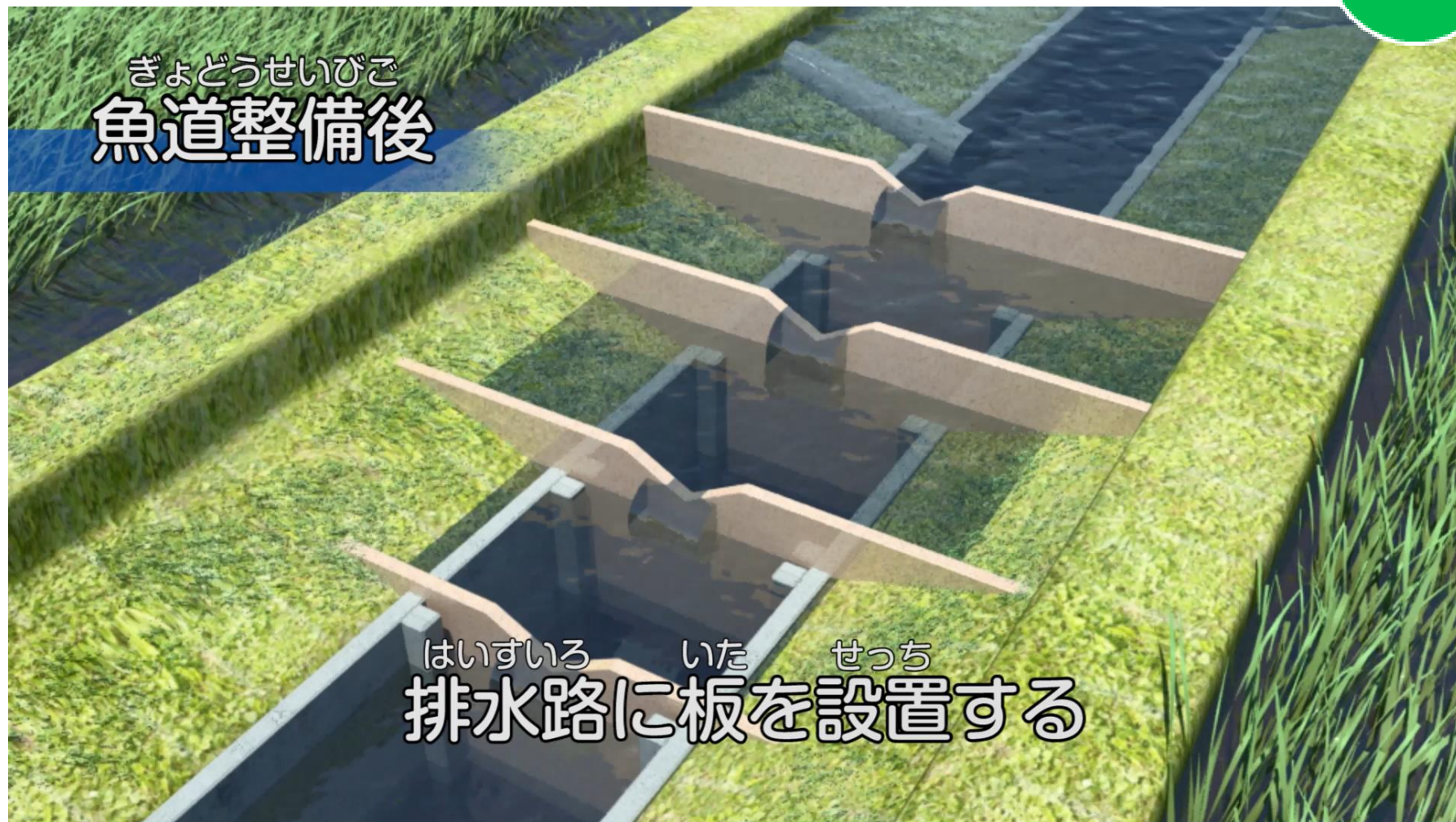
環境保全型農業の取組面積が耕地面積に占める割合（令和3年度）



令和3年度 環境保全型農業直接支払交付金の実施状況(農林水産省)をもとに滋賀県が作成



かつて、湖魚は雨季の水位上昇を利用し、**水田まで遡上して産卵**していた。しかし、ほ場整備などにより、田と水路との間で水位差が生じ、こうした湖魚の遡上が見られなくなってきた。



農家や地域住民、研究機関が連携・協力し、魚が産卵・成育できる水田環境を取り戻す活動「魚のゆりかごプロジェクト」を展開。

環境に配慮した農業 「魚のゆりかご水田」

農業



「魚のゆりかご水田米」の
認証マーク



魚のゆりかご水田で作られ、認定基準を満たした米を、「魚のゆりかご水田米」として県が認証し、ブランド米として販売。

琵琶湖システムの重要な構成要素

伝統的な琵琶湖漁業

漁業



必要なサイズ・量だけを漁獲できる
「エリ漁」等の伝統的な琵琶湖漁業

環境に配慮した農業

農業



水質や生態系に配慮した「環境こだわり農業」や、琵琶湖から田んぼに遡上して産卵する湖魚を支える「魚のゆりかご水田」

林業

水源林の保全



洪水や濁水を防ぎ、河川で産卵する湖魚の繁殖環境を守る水源林保全

食文化

伝統的な食文化とお祭り



贈り物や祭礼のお供えにも使われ、地域の絆の醸成に寄与してきた「ナレズシ」などの伝統食



提供：滋賀県立図書館

野洲川流域の山林(明治20年代)

山林の荒廃



河川の**氾濫**、**土砂の流出**
河川の**渇水**



大滝山林組合の活動



漁業者が林業者や地域住民とともに植林を行う「漁民の森」活動



企業が参画する「琵琶湖森林づくりパートナー協定」の取組



大きな水源涵養力を有するトチノキの巨木群の保全

琵琶湖システムの重要な構成要素

伝統的な琵琶湖漁業

漁業



必要なサイズ・量だけを漁獲できる
「エリ漁」等の伝統的な琵琶湖漁業

環境に配慮した農業

農業



水質や生態系に配慮した「環境こだわり農業」や、琵琶湖から田んぼに遡上して産卵する湖魚を支える「魚のゆりかご水田」

林業

水源林の保全



洪水や濁水を防ぎ、河川で産卵する湖魚の繁殖環境を守る水源林保全

食文化 伝統的な食文化とお祭り



贈り物や祭礼のお供えにも使われ、地域の絆の醸成に寄与してきた「ナレズシ」などの伝統食



様々な種類の
ナレズシ



ふなずし



はすごなれずし



こけらずし



ほんもろこなれずし

数か月から一年以上にわたって保存可能。
乳酸発酵により免疫向上に寄与すると言われ、滋養食としても用いられる。

もてなしや祭礼に用いられるナレズシ



すし切り祭り
下新川神社(守山市)

湖魚と農産物が融合した食文化には、塩切りした湖魚をご飯に漬け込むナレズシなどがあり、さらにこれを用いた祭礼があり、**人々の絆の醸成**に寄与してきた。



鮎ずし



えび豆



いさぎ じゅんじゅん



はす田楽

多彩で美味
人類に必須の
栄養を供給



ひうお釜揚げ



ほんもろこ炭火焼



ビワマス刺身



ごり佃煮

環境こだわり農業（近江米など）



近江の伝統野菜（かぶなど）



湖魚や農産物を使った 伝統的な食文化



琵琶湖のめぐみ (琵琶湖八珍など)



I 世界農業遺産「琵琶湖システム」

- 世界農業遺産 とは
- 琵琶湖システム とは

II 「琵琶湖システム」の今後

- 次世代への継承
- 世界農業遺産の活用

世界農業遺産保全計画

「琵琶湖システム」を将来に渡って保全し、次世代へ継承するための計画

- 5年ごとの計画
- 専門家会議によるモニタリングがある



保全計画のとおりに保全されていない場合、
認定の取り消しもあり得る

持続可能性を高める4本の柱

脅威1 湖魚の産卵・成育環境の変化

(外来魚による食害、水草の異常繁茂、気候変動など)

- 資源管理型漁業の推進
- 食害の防除
- 産卵環境等の保全
- 環境こだわり農業
- 水源林の保全



資源管理
のチラシ

脅威3 食文化の衰退

- 湖魚を用いた食文化の継承と発展



漁業体験
調理体験

脅威2 担い手の減少

- 農業・漁業・林業における担い手の確保
- 6次産業化の推進
(農林水産業の魅力向上)



漁業研修

脅威4 社会組織の弱体化

- 人々の連携の推進
- 自然と人との関わり強化
- ツーリズムとの連携
- 世界とのさらなる連携



〈将来展望〉

- ① 多様な主体の一層の参画
- ② 水質・生態系保全等を通じた内水面漁業と農業の両立
- ③ 湖と陸のつながりを重視する価値の発信とさらなる国際貢献

次世代を担う子どもたちへの継承



うみのこ



やまのこ



たんぼのこ



漁業体験



生きもの観察会

琵琶湖と共生してきた農林水産業について学ぶ機会を提供

I 世界農業遺産「琵琶湖システム」

- 世界農業遺産 とは
- 琵琶湖システム とは

II 「琵琶湖システム」の今後

- 次世代への継承
- 世界農業遺産の活用

世界農業遺産の活用

世界農業遺産認定により期待される効果

- 地域の人々に**誇り**と**自信**をもたらす
- 農林水産物の**ブランド化**
- 観光客誘致を通じた**地域経済の活性化**
- 国内外の認定地域同士の**交流** など

農林水産省HPより

世界農業遺産の活用



ロゴマークで
付加価値を高める



教育旅行などの受け入れ



グリーンツーリズムの推進

世界農業遺産を活かした農林水産業の魅力発信

「琵琶湖システム」を守る

漁業

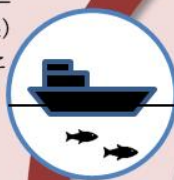
漁業担い手の確保と育成 (水産課)

琵琶湖システムの主要な取組である「琵琶湖漁業」の新たな担い手の確保、儲かる漁業へのチャレンジを支援



多様なニーズに応える流通改革 (水産課)

琵琶湖漁業の販売力強化を目指した湖魚の新たな集出荷体制の実践を支援



農業

オーガニック・環境こだわり農業等の推進 (みらいの農業振興課)

環境に配慮した持続可能な水田農業の更なる推進



「魚のゆりかご水田」の魅力発信強化 (農村振興課)

生産者のPRスキルアップ研修の実施、SNSによるファンの拡大、積極的な情報配信



農業の担い手の確保・育成 (みらいの農業振興課)

女性農業者やオーガニック農業の人材育成のための短期的な実習等

学ぶ



「世界農業遺産」を次世代に繋ぐための学びの推進 (農政課) New

「世界農業遺産」を学ぶ動画・学習教材の制作、フローティングスクールとの連携

「琵琶湖システム」を活かす

食す

湖魚の戦略的なPRと需要喚起の実践 (水産課)

琵琶湖八珍のストーリー性を活かした内容の情報発信の拡充と、消費を喚起するキャンペーンの実施



農からはじめる「食べる健康」推進 (みらいの農業振興課)

直売所等での品揃えの充実、飲食店等での県産野菜を活用したメニューフェアの開催

New

世界農業遺産関連の県産食材の消費拡大に向けた情報プラットフォームの構築 (農政課)

SNSによる戦略的発信の展開、ホームページ改修による発信力の強化



訪れる

New 【チャレンジ枠】

「琵琶湖システム」体感ツアーの造成 (農政課)

他の観光資源や近隣府県とも連携し、しがのスマート農業やびわ湖漁業、農山漁村の食や風景を体感できるツアー商品等を創出



農山村の新生活様式サポート事業 (農村振興課)

農山村移住受入れ情報の発信、お試し移住機会の提供、ガイドブックの作成



しがのふるさと応援隊事業 (農村振興課)

「農山村版ワーキングホリデー」を通じて、農山村との絆を醸成し息の長い関係人口を創出

しがのふるさと支え合いプロジェクト (農村振興課)

企業や大学、NPO法人等の多様な主体と協働した活動を支援



「世界農業遺産」プロジェクト推進事業

目的

世界農業遺産に認定された「琵琶湖システム」を活用し、滋賀の農林水産業や県産食材の魅力を発信することで、関係人口の増加や担い手の確保につなげ、持続可能な農業・水産業と農山漁村の実現を図る。

方針

- 「世界農業遺産」に認定された「琵琶湖システム」を次世代に繋ぎ、生きる力を構築する「学び」を推進
- 「世界農業遺産」の認知度向上と県産食材の消費拡大に向けた積極的な情報発信
- 観光資源としての活用や、多様な担い手に繋がるツアー造成に向けた多様な主体との連携推進



「琵琶湖システム」を学ぶ

New

○世界農業遺産を次世代に繋ぐための学びの推進

- ・「世界農業遺産」を学ぶ動画・学習教材の制作、フローティングスクールとの連携
- ・県内施設（琵琶湖博物館や県立図書館）との連携によるギャラリー展の実施
- ・県内外の学校等へ出前講座の実施



県内と下流域の小学5年生が体験！

フローティングスクールとの連携



小学生向け副読本

「琵琶湖システム」を食す

New

○世界農業遺産関連の県産食材消費拡大に向けた情報プラットフォームの構築

- ・SNSによる**拡散**や**相互発信**、**交流**などの戦略的発信の展開
- ・参加・交流型イベントの開催等

SNS拡散や相互発信



参加・交流型イベント



「琵琶湖システム」を訪れる

New

○「琵琶湖システム」体感ツアーの造成

- ・農山漁村の価値や魅力を取り入れた体感ツアー商品の造成等
- ・スマート農業や琵琶湖漁業等の体験
- ・農山漁村におけるワーケーション
- ・世界農業遺産メニューの提供 等
- ・ホームページ改修による情報の集約と発信力の強化

琵琶湖漁業体験



たのしい！



スマート農業見学

かっこいい！



おいしい！

滋賀の幸福能

滋賀の農林水産業の「ファン」の拡大
多様な担い手の確保

世界農業遺産の認定を契機とした
持続可能な滋賀の農業・水産業と農山漁村の実現



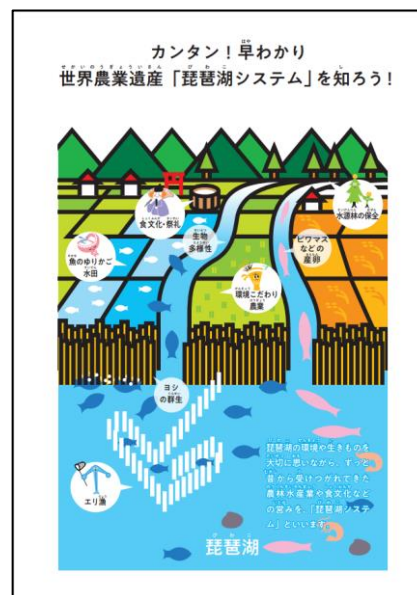
令和5年度 事業内容

小学生向け学習教材（デジタルブック）の作成

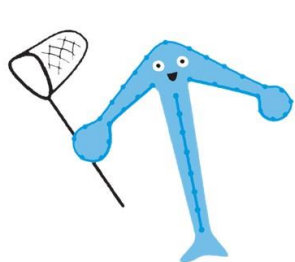
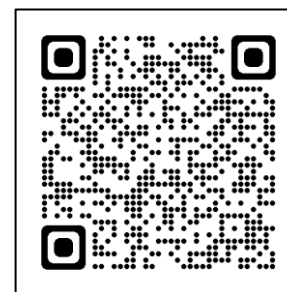
○小学生が、環境学習やびわ湖フローティングスクールの事前学習等において、「琵琶湖システム」について学び、理解し、クラスメートや保護者とともに考えるための学習教材を制作。

【学習内容】

- ① 「琵琶湖システム」の全体像
- ② 琵琶湖の漁法
- ③ 魚のゆりかご水田
- ④ 環境こだわり農業
- ⑤ 水源林の保全
- ⑥ 伝統的な食文化・祭礼
- ⑦ 琵琶湖について
- ⑧ 世界農業遺産について



HPにて公開中!

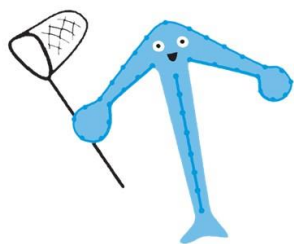


小中学生向けPR動画の作成

○小中学生向けの動画コンテンツの制作。デジタルブックと連動した内容。

【テーマ(各3分)】

- ① 「琵琶湖システム」の概要説明
 - ② 伝統的な琵琶湖漁業
 - ③ 魚のゆりかご水田
 - ④ 環境こだわり農産物
 - ⑤ 水源林やヨシ帯の保全
 - ⑥ フナズシなどの伝統的な文化
- ①～⑥の要約動画(10分)



「世界農業遺産」プロジェクトの推進



テレビ番組「近江の宝 琵琶湖システム」

- 「琵琶湖システム」に関するテレビ番組「**近江の宝 琵琶湖システム**」を放送。
(びわ湖放送、YouTube)
- 毎月第4金曜20時20分から放送。6月23日(金)から10回に渡って放送。



第1回放送収録時の様子



滋賀県のYouTubeチャンネル

【YouTube】 https://www.youtube.com/channel/UCm4L_dNqDXEzJdb1emnWMg

「琵琶湖システム」プロモーション

①イベント実施（矢橋帰帆島[10月]、三井アウトレットパーク滋賀竜王[11月]）

- ・「琵琶湖システム」のパネル展示
- ・クイズラリー、子ども向けパネルシアター
- ・県産農畜水産物マルシェの開催

②ブース出展

5月13日(土) ぬり絵大会、米すくい@矢橋帰帆島

6月17日(土) 滋賀県立大学学園祭「湖風夏祭」

今後開催されるイベントにも出展予定！



③SNSモニターキャンペーン

県産品のモニターを募集し、SNSに投稿してもらう。

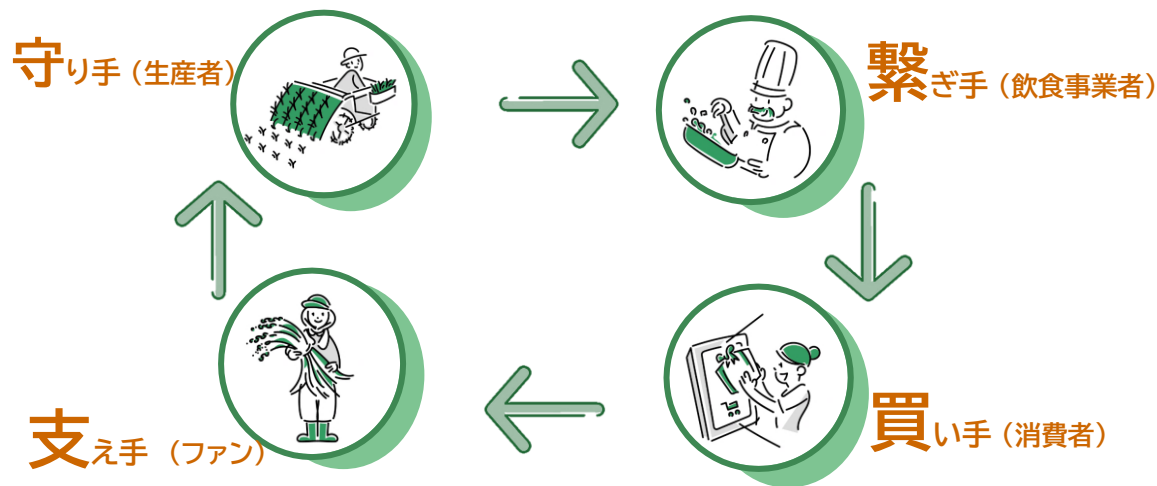
今年度、全4回実施予定。

1回目「近江の茶」モニターキャンペーン
モニターによる投稿写真



琵琶湖を守る サステナブルなグルメ開発

○「守り手(生産者)」、「繋ぎ手(飲食事業者)」、「買い手(消費者)」、「支え手(ファン)」の4つの手を繋げ、湖魚×滋賀県産農産物を使った新たな滋賀県のご当地グルメを開発。



琵琶湖システムを感じる“遊び体験”の造成

○琵琶湖システムに関連した体験プランを「じゃらん 遊び体験」で特集ページ作成する。

「世界農業遺産」プロジェクトの推進

ロゴマークを付けてみんなで盛り上げましょう！

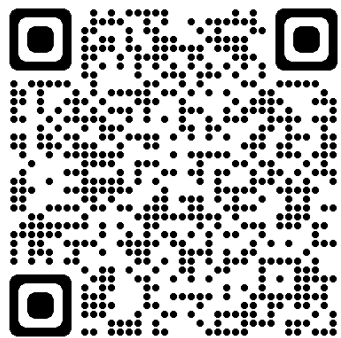
○世界農業遺産に認定された「琵琶湖システム」の関連商品や活動の案内等に
ロゴマークを掲載しませんか？

○ロゴマークの使用をご希望の際は、下記の二次元コードから「琵琶湖システム」ホームページに
アクセスしていただき、利用規程をご確認のうえ、「届出」の提出をお願いいたします。



使用例

対象農水産物を使用していない商品については、「琵琶湖システム」を応援する旨の明示により使用いただけます。



対象農水産物やその加工品の
パッケージに掲載



琵琶湖の環境保全活動や学習活動、
旅行商品等のチラシやのぼりに掲載

ロゴマーク利用はこちらから

<http://www.pref.shiga.lg.jp/biwako-system/news/316488.html>

「世界農業遺産」プロジェクトの推進

「琵琶湖と共生する滋賀の農林水産業推進協議会」 会員募集中！

年会費
参加費
無料

- 「琵琶湖システム」の保全、継承に興味のある方。
- 力強い農林水産業づくりと活力ある地域づくり、地域の環境保全に興味のある方。
- 会員の皆様には、協議会主催事業のご案内、地域の皆様の取組の発信などを行っています。



会員登録はこちらから

<http://www.pref.shiga.lg.jp/biwako-system/news/327101.html>

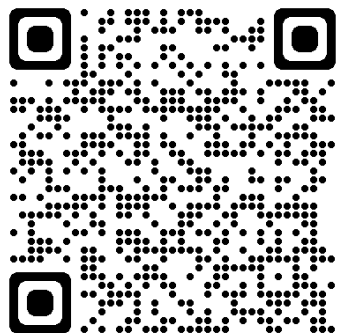
「世界農業遺産」プロジェクトの推進

ホームページやSNSでも情報発信しています！

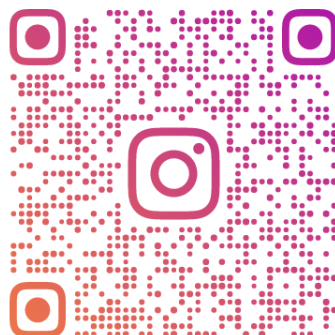
○ホームページでは、世界農業遺産「琵琶湖システム」の仕組みや関連する取組、琵琶湖と共生してきた農林水産業や生きもの情報などを分かりやすく紹介しています。

○SNSでは、琵琶湖と共生する本県独自の農林水産業の姿など、「世界農業遺産」につながる取組をお伝えしています。ぜひ御覧いただき、「いいね！」と「シェア」をお願いします。

HP



Instagram



Facebook



YouTube



SHIGAGIAHS

【HP】	https://www.pref.shiga.lg.jp/biwako-system/
【Instagram】	https://instagram.com/shigagiahs?igshid=YzAyZWRIMzg=
【Facebook】	https://www.facebook.com/pref.shiga.giahs/
【YouTube】	https://www.youtube.com/channel/UCm4L_dNqDXEJdbl1emnWMg

取組の成果

今こそ、何をSDGsすべきなのか、を探求する旅です。
大昔から大変な努力を払って“SDGs”してこられた貴重な遺産を、
その遺産を守ってきた人々を、
この目で見て、聴いて、触れて、心を通わせ合い、絆を結ぶ。
そして、もろろんおいしくいただく。
そんなスタディーツアーで、
あなたのSDGsをアップデート
していきましょう！

GIAHS Study tour
今こそ、何をSDGsすべきか？
観て、聴いて、ふれあい、絆を結ぶ体験ツアー
世界農業遺産を巡る
シリーズツアー 03
滋賀県・琵琶湖地域
森・里・湖に育まれる漁業と農業が
織りなす琵琶湖システム

7/15(土)~16(日)

世界農業遺産 (GIAHS) とは？
Global Important Agricultural Heritage System
社会や地域に伝わり、心から受け継がれてきたり
継承されてきた独自のふるさと文化、ランドスケープ及
それに密着して育まれてきた伝統的農林水産業
と、それに密着して育まれてきた文化、ランドスケープ及
ビーズケープ、農業生物多様性などが相互に関連して一体と
なり、世界的に重要な伝統的農林水産業を営む地域（農林水
産業システム）であり、国際連合食糧農業機関（FAO）により選
定されます。

A 1泊2日参加 2日間コース 研修料 ¥11,800 研修費 ¥10,000
B 土曜日参加 1日コース 研修料 ¥11,800 研修費 ¥15,000
C 日曜日参加 1日コース 研修料 ¥11,800 研修費 ¥5,000
D オンライン参加 2日間コース 研修料 ¥11,800 研修費 ¥40,000

民間企業によるツアーの初作成

琵琶湖システム次代へ
世界農業遺産「琵琶湖システム」の継承と発展を促す取り組みが、滋賀県内各地で進んでいる。県内各地で進んでいる。県内各地で進んでいる。

琵琶湖システムは、森・里・湖に育まれる漁業と農業が織りなす伝統的な農林水産業システム。滋賀県内各地で進んでいる。

琵琶湖システムは、森・里・湖に育まれる漁業と農業が織りなす伝統的な農林水産業システム。滋賀県内各地で進んでいる。

琵琶湖システムは、森・里・湖に育まれる漁業と農業が織りなす伝統的な農林水産業システム。滋賀県内各地で進んでいる。

新聞等での記事掲載の増加

← shigagiahs

146 投稿
1,368 フォロワー
635 フォロー中

世界農業遺産「琵琶湖システム」
2022年7月世界農業遺産認定

「森・里・湖(うみ)に育まれる 漁業と農業が織りなす『琵琶湖システム』」
△▽△▽△▽△▽△... 続きを読む
lit.link/shigagiahs

フォロー中 v メッセージ +

ぬり絵見本 滋賀応援寄附... 学習教材動画 ログマーク利...

Instagramのフォロワー増加



出前講座の増加

ご清聴ありがとうございました。

みなさんの応援をよろしくお願いします！

